

＜ 一般入試（博士前期） ＞

◎二段階方式の選考について：博士前期課程の選考方法は二段階方式であり、筆記試験の合格者のみ口述試験を受験する。

◎英語試験と専門科目試験の両方が免除となった志願者は、筆記試験は免除(合格)となり、口述試験のみの受験となる。

(1) 出願前の事前連絡等

- ・本学卒業見込者に対する筆記試験免除制度がある。詳細については、専攻事務室に問い合わせること。

(2) 出願に必要な書類

- ① 志願票、卒業(見込)証明書、成績証明書…入試要項(共通)p.10 参照
- ② 研究計画書(手書き不可、2,000 字以上 4,000 字以内とし、A4 判 4 枚以内に収めること)

所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。

※指導教員の選択について

- ・下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から 2 名(第 1 希望、第 2 希望)を選択し、研究計画書の「指導教員」欄へ記入すること。ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。

なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト(https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/)を参照すること。

教 員
青木 研、出島 敬久、樋口 裕城、本田 文子、堀江 哲也、 釜賀 浩平、川西 諭、近藤 広紀、倉田 正充、來島 愛子、 南橋 尚明、中里 透、竹田 陽介、竹内 明香、蓬田 守弘

③ 日本語能力試験(N1)の合格を証明する書類(外国人志願者のみ)

日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」。出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。提出方法は入試要項(共通)p.11 参照。

なお、日本の大学で主に日本語による授業を受けて学位を取得した(取得見込の)者は、日本語能力試験(N1)の証明書類提出は免除とする。

④ 外国語試験および専門科目試験免除申請に関する書類(該当者のみ)

・英語試験免除: TOEFL iBT もしくは上智大学の実施する TOEFL ITP のスコア 79 点以上の者は試験を免除する。出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。外国語検定試験のスコアを提出の提出方法は、TOEFL は入試要項(共通)p.11 参照、TOEFL ITP テストは受験者用スコアレポートを出願書類に同封。

・専門科目試験免除: 日本経済学教育協会が実施する経済学検定試験「ERE」または「ERE ミクロ・マクロ」(CBT 方式を含む)の成績がランク「A+」以上の者は、専門科目試験を免除する。出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。成績通知書または成績証明書を提出すること。

⑤ 在留カード表面のコピー(2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ)

(3) Web 出願システム登録時の注意点

- ・上記(2)④により英語試験の免除を申請する場合は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で「外国語試験免除」を選択すること。また、専門科目の免除を申請する場合は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で「その他試験免除」を選択すること。英語試験と専門科目の両方も免除を申請する場合は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で「外国語試験免除+その他試験免除」を選択すること。

なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。

・本学卒業見込者が筆記試験の免除を申請する場合(要・専攻事務室への事前問い合わせ)は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で”学内進学者免除”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。

(4) 試験内容 [日程・・・9月入試:筆記試験 9/16(水)・口述試験 9/17(木)、2月入試:筆記試験 2/16(火)・口述試験 2/17(水)]

筆記試験	英語	9:30～10:30	※英和・和英辞書の使用を2冊まで認める。 ※英語試験の免除については(2)④を参照すること。
	専門科目 (選択科目)	11:00～12:30	「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」、「統計学・計量経済学」の3科目から、各2問、計6問が出題され、そのうち4問を試験当日に選択。解答する問題は、何科目にわたってもかまわない。 ※専門科目試験の免除については(2)④を参照すること。
口述試験		口述試験日の 10:00～	

※辞書の使用を許可している場合も、電子辞書は不可である。

< 一般入試 (博士後期) >

(1) 出願前の事前連絡等

◎事前連絡: 必須ではありません。

(2) 出願に必要な書類

- ① 志願票、修了(見込)証明書、成績証明書・・・入試要項(共通)p.10 参照
- ② 研究計画書(書式自由・A4判2枚程度)
研究課題、その内容と意義、研究方法、希望指導教員をまとめたもの。
- ③ 修士論文の写しまたはそれに相当するもの(本学経済学研究科博士前期課程修了見込者は不要)
- ④ 在留カード表面のコピー(外国籍の志願者のみ)

(3) 試験内容 [日程・・・2月入試:口述試験 2/17(水)]

口述試験	口述試験日の 10:00～	修士論文(またはそれに相当するもの)の内容をもとに質疑応答を行うため、その写しを持参すること。
------	------------------	---

< 社会人入試 (博士前期) >

(1) 対象: 博士前期課程

(2) 入試時期: 9月入試・2月入試

(3) 適用基準: 日本の大学を卒業した者もしくはそれに準ずる資格を有する者で、企業、団体、官庁などにおける実務経験が通算3年以上あり、その経験が研究計画との関係で有用であると認められる者。

(4) 出願に必要な書類:

- ① 一般入試の同課程の出願書類(①②)
- ② 社会人入試申請書(所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)
- ③ 在留カード表面のコピー(2月入試に出願する外国籍の志願者のみ)

(5) Web 出願システム登録時の注意点

・Web 出願システム入力画面の受験枠で「社会人入試」を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。不許可の場合は一般入試枠の受験となる。

(6) 試験内容 [日程・・・9月入試:口述試験 9/17(木)、2月入試:口述試験 2/17(水)]

口述試験	口述試験日の 10:00～	研究計画書に関する質疑応答を中心とした面接を行う。
------	------------------	---------------------------

＜ 一般入試（博士前期） ＞

◎二段階方式の選考について：博士前期課程の選考方法は二段階方式であり、筆記試験の合格者のみ口述試験を受験する。

(1) 出願前の事前連絡等

- ・本学卒業見込者に対する筆記試験免除制度がある。詳細については、専攻事務室に問い合わせること。

(2) 出願に必要な書類

- ① 志願票、卒業（見込）証明書、成績証明書…入試要項（共通）p.10 参照

- ② 研究計画書（手書き不可、2,000 字以上 4,000 字以内）

所定用紙（本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載）を使用。

※希望する研究分野及び指導教員の選択について

- ・研究計画書の「希望する研究分野」欄は、経営学、マーケティング論、会計学の中から1つを選択すること。

- ・下記の指導教員担当予定者一覧表において自らが希望する研究分野に所属する教員から2名（第1希望、第2希望）を選択し研究計画書の「指導教員」欄へ記入すること。ただし、研究テーマなどに応じて必ずしも希望通りの指導教員とならない場合もある。

なお、指導教員の詳細な研究内容については、本学経済学部 Web サイト (https://dept.sophia.ac.jp/econ/faculty/dept_econ/) を参照すること。

研究分野	教員
経営学	網倉 久永、細萱 伸子、石井 昌宏、河合 憲史、 小阪 玄次郎、関 廷媛、竹之内 秀行、山田 幸三
マーケティング論	新井 範子、JOHNS Adam、杉本 徹雄、杉谷 陽子、外川 拓
会計学	西澤 茂、王 志、若林 利明

- ③ 日本語能力試験(N1)の合格を証明する書類(外国人志願者のみ)

日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」。出願期間より遡って2年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。提出方法は入試要項(共通)p.11参照。

なお、日本の大学で主に日本語による授業を受けて学位を取得した(取得見込の)者は、日本語能力試験(N1)の証明書類提出は免除とする。

- ④ 英語試験免除申請に関する書類(該当者のみ)

TOEFL iBT もしくは上智大学の実施する TOEFL ITP のスコアが 79 点以上の者は試験を免除する。出願期間より遡って2年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。外国語検定試験のスコアの提出方法は、TOEFL は入試要項(共通)p.11参照、TOEFL ITP テストは受験者用スコアレポートを出願書類に同封。

- ⑤ 在留カード表面のコピー(2月入試に出願する外国籍の志願者のみ)

(3) Web 出願システム登録時の注意点

- ・選択科目については、Web 出願システム入力画面の「選択科目」欄で、選択する科目を選択すること。(2)②の研究計画書で選択した研究分野と合わせる。

- ・上記(2)④により英語試験の免除を申請する場合は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“外国語試験免除”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。

- ・本学卒業見込者が筆記試験の免除を申請する場合(要・専攻事務室への事前問い合わせ)は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“学内進学者免除”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受

受験発行時に通知する。

(4) 試験内容 [日程・・・9月入試:筆記試験 9/16(水)・口述試験 9/17(木)、2月入試:筆記試験 2/16(火)・口述試験 2/17(水)]

筆記試験	英語	9:30～10:30	※英和・和英辞書の使用を2冊まで認める。 ※試験免除については(2)④を参照すること。
	専門科目 <選択科目>	11:00～12:30	経営学、マーケティング論、会計学のうちから1科目を <u>出願時に選択</u> 。研究計画書で選択した研究分野と合わせる。
口述試験		口述試験日の 10:00～	

※辞書の使用を許可している場合も、電子辞書は不可とする。

< 一般入試 (博士後期) >

(1) 出願前の事前連絡等

◎事前連絡: 必須ではありません(下記の筆記試験免除申請者を除く)。

・本学経済学研究科博士前期課程修了(見込)者に対する筆記試験免除制度がある。詳細については専攻事務室に問い合わせること。

(2) 出願に必要な書類

① 志願票、修了(見込)証明書、成績証明書・・・入試要項(共通)p.10 参照

② 研究計画書(A4判2枚程度)

研究課題、その内容と意義、研究方法、希望指導教員をまとめたもの。

希望指導教員については経営学専攻(博士前期)入試要項に準じ2名を選択、記入すること。

③ 修士論文の写しもしくはそれに相当するもの(本学経済学研究科博士前期課程修了見込者は不要)

④ 在留カード表面のコピー(外国籍の志願者のみ)

(3) Web 出願システム登録時の注意点

・専門科目については、Web 出願システム入力画面の「選択科目」欄で選択する科目を選択すること。

・本学経済学研究科博士前期課程修了(見込)者が筆記試験の免除を申請する場合(要・事前の専攻事務室問い合わせ)は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で”学内進学者免除”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験発行時に通知する。

(4) 試験内容 [日程・・・2月入試:筆記試験・口述試験 2/16(火)]

筆記試験	専門科目 <選択科目>	11:00～12:30	経営学、会計学、ファイナンス、マーケティング論のうちから1科目を <u>出願時に選択</u> 。
口述試験		17:15～	

※特に記載がない場合は、辞書の持込は不可とする。辞書の使用を許可している場合も、電子辞書は不可とする。

< 社会人入試 (博士前期) >

(1) 対象: 博士前期課程

(2) 入試時期: 9月入試・2月入試

(3) 適用基準: 日本の大学を卒業した者もしくはそれに準ずる資格を有する者で、企業、団体、官庁などにおける実務経験が通算3年以上あり、その経験が研究計画との関係で有用であると認められる者。

(4) 出願に必要な書類:

① 一般入試の同課程の出願書類(①②)

研究計画書の作成にあたっては、研究したいテーマ、研究目的、これまでの学習状況、研究の進め方、想定できる研究成果等を詳しく記入すること。

② 社会人入試申請書(所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)

③ 在留カード表面のコピー(2月入試に出願する外国籍の志願者のみ)

(5) Web 出願システム登録時の注意点

・Web 出願システム入力画面の受験枠で「社会人入試」を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。不許可の場合は一般入試枠の受験となる。

(6) 試験内容 [日程・・・9月入試:口述試験 9/17(木)、2月入試:口述試験 2/17(水)]

口述試験	口述試験日の 10:00～	研究計画書に関する質疑応答を中心とした面接を行う。
------	------------------	---------------------------

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。
出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経済学専攻(博士前期) 一般入試

	提出書類	対象者	備考
<input type="checkbox"/>	上智大学志願票	全員	Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。 ※写真(紙焼き)を貼付する必要はありません。
<input type="checkbox"/>	最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	最終出身大学の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書【注】
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ、最終出身大学院(修士または博士前期課程)の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書【注】
<input type="checkbox"/>	最終出身大学成績証明書	全員	在籍していた全ての大学(学部)の成績証明書【注】
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院成績証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ、在籍していた全ての大学院の成績証明書【注】
<input type="checkbox"/>	研究計画書	全員	所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。手書き不可、2,000 字以上 4,000 字以内とし、A4 判 4 枚以内に収めること。 ※自らが希望する研究分野に所属する教員から 2 名(第 1 希望、第 2 希望)を選択し、「指導教員」欄へ記入すること。
<input type="checkbox"/>	日本語能力試験(N1)の合格を 証明する書類	外国人 志願者のみ	日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」。 ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。 ・実施団体から発行された試験結果通知書の原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する。 ・日本の大学で主に日本語による授業を受けて学位を取得した(取得見込の)者は、日本語能力試験(N1)の証明書類提出は免除とする。
<input type="checkbox"/>	外国語試験免除申請に関する 書類	該当者のみ	TOEFL(もしくは上智大学の実施する TOEFL ITP) iBT 79 点以上のスコア ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。 ・TOEFL の場合、 <u>出願書類に Test Taker Score Report のコピーを同封し、出願締切日までに Institutional Score Report が上智大学(大学コード:0819)に直接届くように米国 ETS に申請すること。</u> なお、Test Date スコアのみが出願スコアとして有効である(MyBest スコアは利用できない)。ITP(Institutional Testing Program)の場合は、受験者用スコアレポート原本または原本証明印のあるコピーを提出する。
<input type="checkbox"/>	専門科目試験免除申請に関する 書類	該当者のみ	日本経済学教育協会が実施する経済学検定試験「ERE」または「ERE ミクロ・マクロ」(CBT 方式を含む)の成績がランク「A+」以上の成績通知書または成績証明書 ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。
<input type="checkbox"/>	在留カード表面のコピー	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ	

【注】中国の大学出身者は、出身校が作成した証明書類に代えて以下の書類を提出してもよい。

学位取得証明書→ 中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDG)が発行する「認証報告」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CDGDG から直接、上智大学(admission-g-co@sophia.ac.jp)に送信されるように申請すること。

成績証明書→ 中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、上智大学(admission-g-co@sophia.ac.jp)に送信されるように申請すること。

※申請に関する詳細については、各認証機関の Web サイトでご確認ください。申請から発行まで時間がかかりますので、余裕をもって早めに手続きしてください。

なお、志願者本人が受信した電子認証報告メールの転送では認められません。必ず、認証機関から上智大学へメールが直送されるように手配してください。

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通) および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経済学専攻(博士後期) 一般入試

	提出書類	対象者	備考
<input type="checkbox"/>	上智大学志願票	全員	Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。 ※写真(紙焼き)を貼付する必要はありません。
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	全員	最終出身大学院(修士または博士前期課程)の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院成績証明書	全員	在籍していた全ての大学院の成績証明書
<input type="checkbox"/>	研究計画書	全員	書式自由・A4 判2 枚程度。 研究課題、その内容と意義、研究方法、希望指導教員をまとめたもの。
<input type="checkbox"/>	修士論文の写しまたはそれに 相当するもの	全員※	※本学経済学研究科博士前期課程修了見込者は不要。
<input type="checkbox"/>	在留カード表面のコピー	2 月入試に出 願する外国籍 の志願者のみ	

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経済学専攻(博士前期) 社会人入試

	提出書類	対象者	備考
<input type="checkbox"/>	上智大学志願票	全員	Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。 ※写真(紙焼き)を貼付する必要はありません。
<input type="checkbox"/>	最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	最終出身大学の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ、最終出身大学院(修士または博士前期課程)の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学成績証明書	全員	在籍していた全ての大学(学部)の成績証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院成績証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ、在籍していた全ての大学院の成績証明書
<input type="checkbox"/>	研究計画書	全員	所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。手書き不可、2,000字以上4,000字以内とし、A4判4枚以内に収めること。 ※自らが希望する研究分野に所属する教員から2名(第1希望、第2希望)を選択し、「指導教員」欄へ記入すること。
<input type="checkbox"/>	社会人入試申請書		所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載。
<input type="checkbox"/>	在留カード表面のコピー	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ	

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経営学専攻(博士前期) 一般入試

	提出書類	対象者	備考
<input type="checkbox"/>	上智大学志願票	全員	Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。 ※写真(紙焼き)を貼付する必要はありません。
<input type="checkbox"/>	最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	最終出身大学の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書【注】
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ、最終出身大学院(修士または博士前期課程)の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書【注】
<input type="checkbox"/>	最終出身大学成績証明書	全員	在籍していた全ての大学(学部)の成績証明書【注】
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院成績証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ、在籍していた全ての大学院の成績証明書【注】
<input type="checkbox"/>	研究計画書	全員	所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。手書き不可、2,000 字以上 4,000 字以内。 ※「希望する研究分野」欄は、経営学、マーケティング論、会計学の中から1つを選択すること。 ※自らが希望する研究分野に所属する教員から2名(第1希望、第2希望)を選択し、「指導教員」欄へ記入すること
<input type="checkbox"/>	日本語能力試験(N1)の合格を 証明する書類	外国人 志願者のみ	日本語能力試験(N1)の「認定結果及び成績に関する証明書」または「合否結果通知書」。 ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。 ・実施団体から発行された試験結果通知書の原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する。 ・日本の大学で主に日本語による授業を受けて学位を取得した(取得見込の)者は、日本語能力試験(N1)の証明書類提出は免除とする。
<input type="checkbox"/>	外国語試験免除申請に関する 書類	該当者のみ	TOEFL(もしくは上智大学の実施する TOEFL ITP) iBT 79 点以上のスコア ・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。 ・TOEFL の場合、出願書類に Test Taker Score Report のコピーを同封し、出願締切日までに Institutional Score Report が上智大学(大学コード:0819)に直接届くように米国 ETS に申請すること。なお、Test Date スコアのみが出願スコアとして有効である(MyBest スコアは利用できない)。ITP(Institutional Testing Program)の場合は、受験者用スコアレポート原本または原本証明印のあるコピーを提出する。
<input type="checkbox"/>	在留カード表面のコピー	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ	

【注】中国の大学出身者は、出身校が作成した証明書類に代えて以下の書類を提出してもよい。

学位取得証明書→ 中国教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)が発行する「認証報告」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CDGDC から直接、上智大学(admission-g-co@sophia.ac.jp)に送信されるように申請すること。

成績証明書→ 中国高等教育学生信息网(CHSI)が発行する英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」のコピーを出願書類に同封し、出願締切日までに電子認証報告メールが CHSI から直接、上智大学(admission-g-co@sophia.ac.jp)に送信されるように申請すること。

※申請に関する詳細については、各認証機関の Web サイトでご確認ください。申請から発行まで時間がかかりますので、余裕をもって早めに手続きしてください。
なお、志願者本人が受信した電子認証報告メールの転送では認められません。必ず、認証機関から上智大学へメールが直送されるように手配してください。

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経営学専攻(博士後期) 一般入試

	提出書類	対象者	備考
<input type="checkbox"/>	上智大学志願票	全員	Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。 ※写真(紙焼き)を貼付する必要はありません。
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	全員	最終出身大学院(修士または博士前期課程)の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院成績証明書	全員	在籍していた全ての大学院の成績証明書
<input type="checkbox"/>	研究計画書	全員	A4 判2 枚程度。 研究課題、その内容と意義、研究方法、希望指導教員をまとめたもの。希望指導教員については経営学専攻(博士前期)入試要項に準じ2 名を選択、記入すること。
<input type="checkbox"/>	修士論文の写しもしくはそれに 相当するもの	全員※	※本学経済学研究科博士前期課程修了見込者は不要。
<input type="checkbox"/>	在留カード表面のコピー	2 月入試に出 願する外国籍 の志願者のみ	

出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): _____

経営学専攻(博士前期) 社会人入試

	提出書類	対象者	備考
<input type="checkbox"/>	上智大学志願票	全員	Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。 ※写真(紙焼き)を貼付する必要はありません。
<input type="checkbox"/>	最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	最終出身大学の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ、最終出身大学院(修士または博士前期課程)の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学成績証明書	全員	在籍していた全ての大学(学部)の成績証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院成績証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ、在籍していた全ての大学院の成績証明書
<input type="checkbox"/>	研究計画書	全員	所定用紙(本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)を使用。手書き不可、2,000字以上4,000字以内。 ※「希望する研究分野」欄は、経営学、マーケティング論、会計学の中から1つを選択すること。 ※自らが希望する研究分野に所属する教員から2名(第1希望、第2希望)を選択し、「指導教員」欄へ記入すること
<input type="checkbox"/>	社会人入試申請書		所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載。
<input type="checkbox"/>	在留カード表面のコピー	2月入試に出願する外国籍の志願者のみ	